

第9期決算公告

平成26年6月16日

東京都港区芝二丁目32番1号
株式会社 カシコシユ
代表取締役 大武 敏朗

貸借対照表(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	226,345	流動負債	25,387
現金及び預金	120,770	営業未払金	5,323
営業未収入金	9,305	未払金	168
商品	79,199	未払費用	10,277
前払費用	4,447	未払法人税等	899
未収入金	11,718	未払消費税等	7,214
立替金	906	預り金	322
		リース債務	1,185
固定資産	52,320	固定負債	2,569
有形固定資産	27,840	リース債務	2,569
建物	15,702		
構築物	5,337		
工具器具備品	3,234		
リース資産	3,567		
		負債合計	27,956
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	1,200	株主資本	250,709
ソフトウェア	1,200		
投資その他の資産	23,280	資本金	100,000
差入敷金保証金	23,120		
その他投資等	160	資本剰余金	260,103
		その他資本剰余金	260,103
		利益剰余金	△ 109,394
		繰越利益剰余金	△ 109,394
		(当期純損失)	(11,917)
		純 資 産 合 計	250,709
資産合計	278,665	負債及び純資産合計	278,665

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品

主に個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用しております。

無形固定資産

(リース資産を除く)

定額法

なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

4. 連結納税制度を適用

連結納税制度を適用しております。